

注3

大学番号：088

[令和2年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

拓殖大学 外国語学部 国際日本語学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 拓殖大学
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	ヒロセ ヤストシ 廣瀬 安俊
電話番号	03-3947-7111
（夜間）	03-3947-7111
FAX	03-3947-5333
e-mail	somu_bunsho@ofc.takushoku-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

外国語学部

<国際日本語学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	15 (一部省略)
6. 附帯事項等に対する履行状況等	28
7. その他全般的事項	29

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人拓殖大学

(2) 大学名

拓殖大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒193-0985
東京都八王子市館町815番地1

(〒112-8585
東京都文京区小日向三丁目4番14号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フクダ カツユキ) 福田 勝 幸 (平成23年6月)		
学 長	(カワナ アキオ) 川 名 明 夫 (平成27年4月)		
学 部 長	(シオザキ サトシ) 塩 崎 智 (平成31年4月)		
学 科 長	(コンドウ マスミ) 近 藤 真 宣 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
外国語学部 国際日本語学科 学士（日本語）	文学関係	4 年	50 人	— 年次 人	200 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	50 (-) [20]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	0.96倍	—	
志願者数	256 (-) [61]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]			
受験者数	247 (-) [59]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]			
合格者数	93 (-) [24]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]			
B 入学者数	48 (-) [19]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]	— (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	0.96		—		—		—		—				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	48 [19] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次			/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
4年次	/				/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
計			48 [19] (-)	[-] (-)			[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	48人	0人	令和2年度	0人	0人	
令和3年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{48} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<外国語学部 国際日本語学科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
A系列 (人間について考える)	哲学A(哲学すること)	1・2・3・4 前	2								1
	哲学B(現代の哲学)	1・2・3・4 後	2								1
	心理学(認識と行動のメカニズム)	1・2・3・4 後	2								1
	宗教学(宗教と人生)	1・2・3・4 後	2								1
	講座「言語と文化」	1・2・3・4 前	2								3
	外国文学A(英語圏の文学)	1・2・3・4 前	2								1
	外国文学B(ヨーロッパの文学)	1・2・3・4 前	2								1
	美術	1・2・3・4 前・後	2								1
	映像文化論	1・2・3・4 前	2								1
	身体のトレーニング理論	1・2・3・4 後	2								1
	スポーツの歴史と社会	1・2・3・4 後	2								1
	生涯スポーツ基礎演習	1・2・3・4 前・後	1								3
	トレーニング基礎演習	1・2・3・4 前・後	1								3
小計(13科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	14
B系列 (社会について考える)	日本史(近代日本の歴史)	1・2・3・4 後	2								1
	近代社会の思想史	1・2・3・4 後	2								1
	社会学(個人と社会)	1・2・3・4 前	2								1
	法学A(国家と憲法)	1・2・3・4 前	2								1
	法学B(生活の中の法)	1・2・3・4 後	2								1
	流通論(流通とマーケティング)	1・2・3・4 後	2								1
	情報化社会とマスメディア	1・2・3・4 前	2								1
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	6
C系列 (自然と環境について考える)	自然界のしくみ	1・2・3・4 後	2								1
	自然認識の歴史	1・2・3・4 前	2								1
	生態学(環境と生態系)	1・2・3・4 後	2								1
	天文学A(太陽系のしくみ)	1・2・3・4 前	2								1
	天文学B(宇宙のしくみ)	1・2・3・4 後	2								1
	地球科学A(地球の構造と歴史)	1・2・3・4 前	2								1
	地球科学B(地球環境の変動)	1・2・3・4 後	2								1
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	4
D系列 (能力を高める)	文章表現の基礎	1・2・3・4 前・後	2		1						2
	口頭表現の技法	1・2・3・4 前・後	2								1
	ビジネス文の書き方	1・2・3・4 前	2								1
	レポートの書き方	1・2・3・4 前・後	2		1						1
	プレゼンテーションと交渉	1・2・3・4 前	2								1
小計(5科目)	-	0	10	0	1	0	0	0	0	0	4
E系列 (学際)	職業と人生	1・2・3・4 前	2								1
	防災と安全	1・2・3・4 後	2								1
小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2
専門科目 (必修科目)	日本語学概論	1前・後	2			2					
	日本語教育概論	1後・2前	2				1				
	国際日本語論	2後	2					1			
	日本語史	2前	2				1				
	小計(4科目)	-	8	0	0	2	2	0	0	0	0

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
A系列 (人間について考える)	哲学A(哲学すること)	1・2・3・4 前	2								1
	哲学B(現代の哲学)	1・2・3・4 後	2								1
	心理学(認識と行動のメカニズム)	1・2・3・4 後	2								1
	宗教学(宗教と人生)	1・2・3・4 後	2								1
	講座「言語と文化」	1・2・3・4 前	2								3
	外国文学A(英語圏の文学)	1・2・3・4 前・後	2								1
	外国文学B(ヨーロッパの文学)	1・2・3・4 前	2								1
	美術	1・2・3・4 前・後	2								1
	映像文化論	1・2・3・4 前	2								1
	身体のトレーニング理論	1・2・3・4 後	2								1
	スポーツの歴史と社会	1・2・3・4 後	2								1
	生涯スポーツ基礎演習	1・2・3・4 前・後	1								3
	トレーニング基礎演習	1・2・3・4 前・後	1								3
小計(13科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	14
B系列 (社会について考える)	日本史(近代日本の歴史)	1・2・3・4 後	2								1
	近代社会の思想史	1・2・3・4 後	2								1
	社会学(個人と社会)	1・2・3・4 前	2								1
	法学A(国家と憲法)	1・2・3・4 前	2								1
	法学B(生活の中の法)	1・2・3・4 後	2								1
	流通論(流通とマーケティング)	1・2・3・4 後	2								1
	情報化社会とマスメディア	1・2・3・4 前	2								1
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	5
C系列 (自然と環境について考える)	自然界のしくみ	1・2・3・4 後	2								1
	自然認識の歴史	1・2・3・4 前	2								1
	生態学(環境と生態系)	1・2・3・4 後	2								1
	天文学A(太陽系のしくみ)	1・2・3・4 前	2								1
	天文学B(宇宙のしくみ)	1・2・3・4 後	2								1
	地球科学A(地球の構造と歴史)	1・2・3・4 前	2								1
	地球科学B(地球環境の変動)	1・2・3・4 後	2								1
小計(7科目)	-	0	14	0	0	0	0	0	0	0	4
D系列 (能力を高める)	文章表現の基礎	1・2・3・4 前・後	2			1					2
	口頭表現の技法	1・2・3・4 前・後	2								1
	ビジネス文の書き方	1・2・3・4 前	2								1
	レポートの書き方	1・2・3・4 前・後	2				1				1
	プレゼンテーションと交渉	1・2・3・4 前	2								1
小計(5科目)	-	0	10	0	1	0	0	0	0	0	4
E系列 (学際)	職業と人生	1・2・3・4 前	2								1
	防災と安全	1・2・3・4 後	2								1
小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2
専門科目 (必修科目)	日本語学概論	1前・後	2					2			
	日本語教育概論	1後・2前	2						1		
	国際日本語論	2後	2							1	
	日本語史	2前	2							1	
	小計(4科目)	-	8	0	0	2	2	0	3	1	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ゼミナール等	初年次教育ゼミナール	1前	2			2	1					
	日本語相互学習Ⅰ	2前	2			2						
	日本語相互学習Ⅱ	2後	2			2						
	3年ゼミナール	3通	4			3	3					
	4年ゼミナール	4通	4			3	3					
	小計(5科目)	-	14	0	0	3	3	0	0	0	0	0
卒業論文	卒業論文	4通	4			3	3					
	小計(1科目)	-	4	0	0	3	3	0	0	0	0	0
選択日本語Ⅰ(留学生)	アカデミック日本語Ⅰ(留学生)	1前	1								1	
	アカデミック日本語Ⅱ(留学生)	1後	1				1					
	日本語リテラシーⅠA(留学生)	1前	1		1						1	
	日本語リテラシーⅠB(留学生)	1前	1			1					1	
	日本語リテラシーⅡA(留学生)	1後	1		1						1	
	日本語リテラシーⅡB(留学生)	1後	1			1					1	
	日本語リテラシーⅢA(留学生)	2前	1								2	
	日本語リテラシーⅢB(留学生)	2前	1								1	
	日本語リテラシーⅣA(留学生)	2後	1								2	
	日本語リテラシーⅣB(留学生)	2後	1								1	
	日本語コミュニケーションⅠA(留学生)	1前	1			1					1	
	日本語コミュニケーションⅠB(留学生)	1前	1								2	
	日本語コミュニケーションⅡA(留学生)	1後	1			1					1	
	日本語コミュニケーションⅡB(留学生)	1後	1								2	
	日本語コミュニケーションⅢA(留学生)	2前	1								2	
	日本語コミュニケーションⅢB(留学生)	2前	1								1	
	日本語コミュニケーションⅣA(留学生)	2後	1								2	
	日本語コミュニケーションⅣB(留学生)	2後	1								1	
	日本語フウンデーションⅠ(留学生)	1前	1								1	
	日本語フウンデーションⅡ(留学生)	1後	1								1	
	専門日本語[観光](留学生)	3前	2								1	
	専門日本語[メディア](留学生)	3後	2								1	
小計(22科目)	-	0	24	0	1	3	0	0	0	0	6	
選択日本語Ⅰ(共通)	日本語文法研究Ⅰ	1前	2								1	
	日本語文法研究Ⅱ	1後	2								1	
	日本語文法研究Ⅲ	2前	2								1	
	日本語文法研究Ⅳ	2後	2								1	
	日本語文章表現Ⅰ	2前	2								1	
	日本語文章表現Ⅱ	2後	2								1	
小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0	0	3	
選択日本語Ⅱ(共通)	日本語表現基礎	2前	2		1							
	日本語表現演習	2後	2		1							
	日本語文化基礎	3前	2		1							
	日本語文化演習	3後	2		1							
	日本語プレゼンテーション基礎	3前	2								1	
	日本語プレゼンテーション演習	3後	2								1	
小計(6科目)	-	0	12	0	2	0	0	0	0	0	1	
選択日本語Ⅲ(共通)	教育日本語総合Ⅰ	2前	2								1	
	教育日本語総合Ⅱ	2後	2								1	
	教育日本語総合Ⅲ	3前	2			1						
	ビジネス日本語総合Ⅰ	2後	2								1	
	ビジネス日本語総合Ⅱ	3前	2								1	
小計(5科目)	-	0	10	0	0	1	0	0	0	0	1	
日本語教授法Ⅰ	1・2前	2			1							
	1・2後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ゼミナール等	初年次教育ゼミナール	1前	2			2	1					
	日本語相互学習Ⅰ	2前	2			2						
	日本語相互学習Ⅱ	2後	2			2						
	3年ゼミナール	3通	4			3	3					
	4年ゼミナール	4通	4			3	3					
	小計(5科目)	-	14	0	0	3	3	0	0	0	0	0
卒業論文	卒業論文	4通	4			3	3					
	小計(1科目)	-	4	0	0	3	3	0	0	0	0	0
選択日本語Ⅰ(留学生)	アカデミック日本語Ⅰ(留学生)	1前	1							1		
	アカデミック日本語Ⅱ(留学生)	1後	1							2		
	日本語リテラシーⅠA(留学生)	1前	1		1						1	
	日本語リテラシーⅠB(留学生)	1前	1			1					1	
	日本語リテラシーⅡA(留学生)	1後	1		1						1	
	日本語リテラシーⅡB(留学生)	1後	1			1					1	
	日本語リテラシーⅢA(留学生)	2前	1								2	
	日本語リテラシーⅢB(留学生)	2前	1								1	
	日本語リテラシーⅣA(留学生)	2後	1								2	
	日本語リテラシーⅣB(留学生)	2後	1								1	
	日本語コミュニケーションⅠA(留学生)	1前	1			1					1	
	日本語コミュニケーションⅠB(留学生)	1前	1								2	
	日本語コミュニケーションⅡA(留学生)	1後	1			1					1	
	日本語コミュニケーションⅡB(留学生)	1後	1								2	
	日本語コミュニケーションⅢA(留学生)	2前	1								2	
	日本語コミュニケーションⅢB(留学生)	2前	1								1	
	日本語コミュニケーションⅣA(留学生)	2後	1								2	
	日本語コミュニケーションⅣB(留学生)	2後	1								1	
	日本語フウンデーションⅠ(留学生)	1前	1								1	
	日本語フウンデーションⅡ(留学生)	1後	1								1	
	専門日本語[観光](留学生)	3前	2								1	
	専門日本語[メディア](留学生)	3後	2								1	
小計(22科目)	-	0	24	0	1	3	0	0	0	0	6	
選択日本語Ⅰ(共通)	日本語文法研究Ⅰ	1前	2								1	
	日本語文法研究Ⅱ	1後	2								1	
	日本語文法研究Ⅲ	2前	2								1	
	日本語文法研究Ⅳ	2後	2								1	
	日本語文章表現Ⅰ	2前	2								1	
	日本語文章表現Ⅱ	2後	2								1	
小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0	0	3	
選択日本語Ⅱ(共通)	日本語表現基礎	2前	2		1							
	日本語表現演習	2後	2		1							
	日本語文化基礎	3前	2		1							
	日本語文化演習	3後	2		1							
	日本語プレゼンテーション基礎	3前	2								1	
	日本語プレゼンテーション演習	3後	2								1	
小計(6科目)	-	0	12	0	2	0	0	0	0	0	1	
選択日本語Ⅲ(共通)	教育日本語総合Ⅰ	2前	2								1	
	教育日本語総合Ⅱ	2後	2								1	
	教育日本語総合Ⅲ	3前	2			1						
	ビジネス日本語総合Ⅰ	2後	2								1	
	ビジネス日本語総合Ⅱ	3前	2								1	
小計(5科目)	-	0	10	0	0	1	0	0	0	0	1	
日本語教授法Ⅰ	1・2前	2			1							
	1・2後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
日本語教育	日本語音声学	1・2前	2								1
	日本語表記論	1・2後	2			1					
	日本語教育教材論	1・2後	2				1				
	日本語語彙論	1・2前	2								1
	日本語教育評価法	1・2後	2			1					
	日本語研究史	3・4後	2								1
	世界の日本語教育事情	3前	2			1					
	日本語意味論	3前	2								1
	日本事情教育	3前	2								1
	日本語教育実習	3後	1								1
	日本語の談話	3後	2				1				
言語習得論	3後	2								1	
日本語特殊研究	3後	2								1	
小計(15科目)	-	0	29	0	3	2	0	0	0	7	
日本語・日本人論	日本語・日本人論	1・2前	2			1					
	日本の民俗と思想	1・2後	2								1
	日本の生活と芸能	3・4後	2								1
	社会の中の日本語	3・4前	2								1
	現代日本語事情	1・2後	2								1
	クールジャパン論	1・2前	2								1
	ポップカルチャー論	1・2後	2								1
	異文化間理解	1・2後	2								1
	日本近代文学	1・2後	2			1					
	日本文学概論	3・4前	2			1					
	日本古典文学Ⅰ	3・4前	2								1
	日本古典文学Ⅱ	3・4後	2								1
	日本古典文法Ⅰ	1前	2			1					
	日本古典文法Ⅱ	1後	2			1					
漢文学概論Ⅰ	3・4前	2								1	
漢文学概論Ⅱ	3・4後	2								1	
翻訳・通訳概論(日英)	3・4前	2								1	
翻訳・通訳概論(日中)	3・4後	2								1	
書道	3・4前・後	2								1	
小計(19科目)	-	0	38	0	2	1	0	0	0	11	
国際関係	異文化間コミュニケーション入門	2前	2								1
	中国事情	2前	2								1
	現代ラテンアメリカ事情Ⅰ	2前	2								1
	現代ラテンアメリカ事情Ⅱ	2後	2								1
	国際コミュニケーション論	3前	2								1
	国際ビジネス交渉論	3後	2								1
	国際社会学	1後	2								1
	東南アジア	1前	2								1
南アジア	1後	2								1	
小計(9科目)	-	0	18	0	0	0	0	0	0	6	
初級英語	初級英語①Ⅰ	1前	1								4
	初級英語①Ⅱ	1後	1								4
	初級英語②Ⅰ	1前	1								3
	初級英語②Ⅱ	1後	1								3
	中級英語①Ⅰ	2前	1								4
	中級英語①Ⅱ	2後	1								4
	中級英語②Ⅰ	2前	1								3
	中級英語②Ⅱ	2後	1								3
	初級中国語①Ⅰ	1前	1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
日本語教育	日本語音声学	1・2前	2								1
	日本語表記論	1・2後	2			1					
	日本語教育教材論	1・2後	2				1				
	日本語語彙論	1・2前	2								1
	日本語教育評価法	1・2後	2			1					
	日本語研究史	3・4後	2								1
	世界の日本語教育事情	3前	2			1					
	日本語意味論	3前	2								1
	日本事情教育	3前	2								1
	日本語教育実習	3後	1								1
	日本語の談話	3後	2				1				
言語習得論	3後	2								1	
日本語特殊研究	3後	2								1	
小計(15科目)	-	0	29	0	4	2	0	0	0	7	
日本語・日本人論	日本語・日本人論	1・2前	2			1					
	日本の民俗と思想	1・2後	2								1
	日本の生活と芸能	3・4後	2								1
	社会の中の日本語	3・4前	2								1
	現代日本語事情	1・2後	2								1
	クールジャパン論	1・2前	2								1
	ポップカルチャー論	1・2後	2								1
	異文化間理解	1・2後	2								1
	日本近代文学	1・2後	2			1					
	日本文学概論	3・4前	2			1					
	日本古典文学Ⅰ	3・4前	2								1
	日本古典文学Ⅱ	3・4後	2								1
	日本古典文法Ⅰ	1前	2			1					
	日本古典文法Ⅱ	1後	2			1					
漢文学概論Ⅰ	3・4前	2								1	
漢文学概論Ⅱ	3・4後	2								1	
翻訳・通訳概論(日英)	3・4前	2								1	
翻訳・通訳概論(日中)	3・4後	2								1	
書道	3・4前・後	2								1	
小計(19科目)	-	0	38	0	3	0	0	0	0	11	
国際関係	異文化間コミュニケーション入門	2前	2								1
	中国事情	2前	2								1
	現代ラテンアメリカ事情Ⅰ	2前	2								1
	現代ラテンアメリカ事情Ⅱ	2後	2								1
	国際コミュニケーション論	3前	2								1
	国際ビジネス交渉論	3後	2								1
	国際社会学	1後	2								1
	東南アジア	1前	2								1
南アジア	1後	2								1	
小計(9科目)	-	0	18	0	0	0	0	0	0	7	
初級英語	初級英語①Ⅰ	1前	1								4
	初級英語①Ⅱ	1後	1								4
	初級英語②Ⅰ	1前	1								3
	初級英語②Ⅱ	1後	1								3
	中級英語①Ⅰ	2前	1								4
	中級英語①Ⅱ	2後	1								4
	中級英語②Ⅰ	2前	1								3
	中級英語②Ⅱ	2後	1								3
	初級中国語①Ⅰ	1前	1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(選択科目Ⅲ)	初級中国語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級中国語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級中国語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級中国語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級中国語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級中国語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級中国語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級スペイン語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級スペイン語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級スペイン語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級スペイン語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級スペイン語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級スペイン語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級スペイン語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級スペイン語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級フランス語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級フランス語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級フランス語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級フランス語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級フランス語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級フランス語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級フランス語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級フランス語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級ドイツ語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級ドイツ語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級ドイツ語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級ドイツ語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級ドイツ語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級ドイツ語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級ドイツ語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級ドイツ語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級韓国語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級韓国語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級韓国語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級韓国語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級韓国語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級韓国語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級韓国語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級韓国語②Ⅱ	2後	1								1	
	小計(48科目)	-	-	0	48	0	0	0	0	0	0	20
	自由科目	情報スキルⅠ	1前	2								2
		情報スキルⅡ	1後	2								2
		小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	2
		言語学	言語学概論Ⅰ	2前	2							1
		言語学	言語学概論Ⅱ	2後	2							1
		言語学	小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	1
		キャリア支援	キャリアガイダンス	1後	2		2					1
		キャリア支援	職業能力基礎(SPI)言語	2後	2							2
キャリア支援		職業能力基礎(SPI)非言語	2前	2							2	
キャリア支援		小計(3科目)	-	0	6	0	2	0	0	0	3	
ビジネス		観光ビジネス論Ⅰ	2前	2							1	
ビジネス		観光ビジネス論Ⅱ	2後	2							1	
ビジネス		小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(選択科目Ⅲ)	初級中国語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級中国語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級中国語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級中国語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級中国語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級中国語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級中国語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級スペイン語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級スペイン語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級スペイン語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級スペイン語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級スペイン語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級スペイン語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級スペイン語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級スペイン語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級フランス語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級フランス語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級フランス語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級フランス語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級フランス語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級フランス語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級フランス語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級フランス語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級ドイツ語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級ドイツ語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級ドイツ語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級ドイツ語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級ドイツ語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級ドイツ語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級ドイツ語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級ドイツ語②Ⅱ	2後	1								1	
	初級韓国語①Ⅰ	1前	1								1	
	初級韓国語①Ⅱ	1後	1								1	
	初級韓国語②Ⅰ	1前	1								1	
	初級韓国語②Ⅱ	1後	1								1	
	中級韓国語①Ⅰ	2前	1								1	
	中級韓国語①Ⅱ	2後	1								1	
	中級韓国語②Ⅰ	2前	1								1	
	中級韓国語②Ⅱ	2後	1								1	
	小計(48科目)	-	-	0	48	0	0	0	0	0	0	19
	自由科目	情報スキルⅠ	1前	2								1
		情報スキルⅡ	1後	2								1
		小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	1
		言語学	言語学概論Ⅰ	2前	2							1
		言語学	言語学概論Ⅱ	2後	2							1
		言語学	小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	1
		キャリア支援	キャリアガイダンス	1後	2		2					1
		キャリア支援	職業能力基礎(SPI)言語	2後	2							1
キャリア支援		職業能力基礎(SPI)非言語	2前	2							1	
キャリア支援		小計(3科目)	-	0	6	0	2	0	0	0	2	
ビジネス		観光ビジネス論Ⅰ	2前	2							1	
ビジネス		観光ビジネス論Ⅱ	2後	2							1	
ビジネス		小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
英語	英語会話Ⅰ	1前	1								1
	英語会話Ⅱ	1後	1								1
	資格英語A	1前	2								1
	資格英語B	1後	2								1
	資格英語C	1前・後	2								1
	英語会話Ⅲ	2前	1								1
	英語会話Ⅳ	2後	1								1
	英語ボキャブラリーⅠ	3・4前	1								1
	英語ボキャブラリーⅡ	3・4後	1								1
	マスメディア英語Ⅰ	2前	2								1
	マスメディア英語Ⅱ	2後	2								1
	映画英語Ⅰ	2前	2								1
	映画英語Ⅱ	2後	2								1
	インターネット英語Ⅰ	2前	2								1
	インターネット英語Ⅱ	2後	2								1
小計(15科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	6
副専攻科目 中国語	コミュニケーション中国語講読Ⅰ	2前	1								1
	コミュニケーション中国語講読Ⅱ	2後	1								1
	コミュニケーション中国語作文Ⅰ	2前	1								1
	コミュニケーション中国語作文Ⅱ	2後	1								1
	ビジネス中国語講読Ⅰ	2前	1								1
	ビジネス中国語講読Ⅱ	2後	1								1
	ビジネス中国語会話Ⅰ	2前	1								1
	ビジネス中国語会話Ⅱ	2後	1								1
	観光中国語Ⅰ	2前	2								1
	観光中国語Ⅱ	2後	2								1
	時事中国語Ⅰ	2前	2								1
	時事中国語Ⅱ	2後	2								1
	資格中国語Ⅰ	1後	2								1
	資格中国語Ⅱ	2前	2								1
	中国文学概論	2前	2								1
小計(15科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	0	6
スペイン語	西語文化講座Ⅰ	1前	1								1
	西語文化講座Ⅱ	1後	1								1
	スペイン語相互学習Ⅰ	1前	2								2
	スペイン語相互学習Ⅱ	1後	2								2
	スペイン語ワークショップⅠ	2前	2								1
	スペイン語ワークショップⅡ	2後	2								1
	映画スペイン語Ⅰ	2前	2								1
	映画スペイン語Ⅱ	2後	2								1
	日西語対照研究Ⅰ	2前	2								1
	日西語対照研究Ⅱ	2後	2								1
	スペイン語文化概論Ⅰ	2前	2								1
	スペイン語文化概論Ⅱ	2後	2								1
小計(12科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	0	4
合計(225科目)	-	26	343	0	4	3	0	0	0	0	88
卒業要件及び履修方法											
教養教育科目から14単位、専門科目の必修科目から26単位、選択科目Ⅰから20単位、選択科目Ⅱから44単位、選択科目Ⅲから8単位、自由科目から14単位以上を修得し、合計126単位以上修得すること。なお、副専攻を選択する場合は、選択科目Ⅱの卒業所要単位が44単位から32単位に変更となり、副専攻科目12単位を修得すること。 [履修科目の登録の上限:44単位以下(年間)、ただし、各学期25単位を超えないこと]											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
英語	英語会話Ⅰ	1前	1								1
	英語会話Ⅱ	1後	1								1
	資格英語A	1前	2								1
	資格英語B	1後	2								1
	資格英語C	1前・後	2								1
	英語会話Ⅲ	2前	1								1
	英語会話Ⅳ	2後	1								1
	英語ボキャブラリーⅠ	3・4前	1								1
	英語ボキャブラリーⅡ	3・4後	1								1
	マスメディア英語Ⅰ	2前	2								1
	マスメディア英語Ⅱ	2後	2								1
	映画英語Ⅰ	2前	2								1
	映画英語Ⅱ	2後	2								1
	インターネット英語Ⅰ	2前	2								1
	インターネット英語Ⅱ	2後	2								1
小計(15科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	6
副専攻科目 中国語	コミュニケーション中国語講読Ⅰ	2前	1								1
	コミュニケーション中国語講読Ⅱ	2後	1								1
	コミュニケーション中国語作文Ⅰ	2前	1								1
	コミュニケーション中国語作文Ⅱ	2後	1								1
	ビジネス中国語講読Ⅰ	2前	1								1
	ビジネス中国語講読Ⅱ	2後	1								1
	ビジネス中国語会話Ⅰ	2前	1								1
	ビジネス中国語会話Ⅱ	2後	1								1
	観光中国語Ⅰ	2前	2								1
	観光中国語Ⅱ	2後	2								1
	時事中国語Ⅰ	2前	2								1
	時事中国語Ⅱ	2後	2								1
	資格中国語Ⅰ	1後	2								1
	資格中国語Ⅱ	2前	2								1
	中国文学概論	2前	2								1
小計(15科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	0	6
スペイン語	西語文化講座Ⅰ	1前	1								1
	西語文化講座Ⅱ	1後	1								1
	スペイン語相互学習Ⅰ	1前	2								2
	スペイン語相互学習Ⅱ	1後	2								2
	スペイン語ワークショップⅠ	2前	2								1
	スペイン語ワークショップⅡ	2後	2								1
	映画スペイン語Ⅰ	2前	2								1
	映画スペイン語Ⅱ	2後	2								1
	日西語対照研究Ⅰ	2前	2								1
	日西語対照研究Ⅱ	2後	2								1
	スペイン語文化概論Ⅰ	2前	2								1
	スペイン語文化概論Ⅱ	2後	2								1
小計(12科目)	-	0	22	0	0	0	0	0	0	0	4
合計(225科目)	-	26	343	0	6	3	0	0	0	0	85
卒業要件及び履修方法											
教養教育科目から14単位、専門科目の必修科目から26単位、選択科目Ⅰから20単位、選択科目Ⅱから44単位、選択科目Ⅲから8単位、自由科目から14単位以上を修得し、合計126単位以上修得すること。なお、副専攻を選択する場合は、選択科目Ⅱの卒業所要単位が44単位から32単位に変更となり、副専攻科目12単位を修得すること。 [履修科目の登録の上限:44単位以下(年間)、ただし、各学期25単位を超えないこと]											

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・教育効果を高めるため「外国文学A（英語圏の文学）」の期別を「前」から「前・後」に変更。
- ・当初の予定通り令和3年度までは教授が担当（完成年度には准教授が担当）するため、「国際日本語論」の専任教員の配置を准教授「1」から教授「1」に変更。
- ・当初兼任講師が担当する予定であったが、当該講師を前倒して准教授として採用したため、「アカデミック日本語Ⅰ（留学生）」の専任教員の配置を准教授「0」から准教授「1」に変更。
- ・当初兼任講師が担当する予定であったが、当該講師を前倒して准教授として採用したため、「アカデミック日本語Ⅱ（留学生）」の専任教員の配置を准教授「1」から准教授「2」に変更。
- ・当初の予定通り令和3年度までは教授が担当（完成年度には准教授が担当）するため、「日本語教育教材論」の専任教員の配置を准教授「1」から教授「1」に変更。
- ・当初の予定通り令和3年度までは教授が担当（完成年度には准教授が担当）するため、「日本語・日本人論」の専任教員の配置を准教授「1」から教授「1」に変更。
- ・授業運営の都合により「情報スキルⅠ・Ⅱ」の兼任・兼任教員を「2」から「1」に変更。
- ・授業運営の都合により「職業能力基礎（SPI）言語」の兼任・兼任教員を「2」から「1」に変更。
- ・授業運営の都合により「職業能力基礎（SPI）非言語」の兼任・兼任教員を「2」から「1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	215 科目	0 科目	225 科目	10 科目 [0]	215 科目 [0]	0 科目 [0]	225 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{225} = \boxed{0\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	課外活動施設を新設したため		
	校舎敷地	288,175.89 m ² 288,125.87 m²	0 m ²	0 m ²	288,175.89 m ² 288,125.87 m²			
	運動場用地	83,157.90 m ²	0 m ²	0 m ²	83,157.90 m ²			
	小 計	371,333.79 m ² 371,283.77 m²	0 m ²	0 m ²	371,333.79 m ² 371,283.77 m²			
	そ の 他	845,895.65 m ² 845,945.67 m²	0 m ²	0 m ²	845,895.65 m ² 845,945.67 m²			
	合 計	1,217,299.44 m ²	0 m ²	0 m ²	1,217,299.44 m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	研究室を付置研究所 長室に変更等による			
	105,999.94 m ² (105,827.68 m ²) (-105,999.94 m²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	105,999.94 m ² (105,827.68 m ²) (-105,999.94 m²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	92 室	0 室	0 室	4 室 (補助職員 3 人)	8 室 (補助職員 2 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			令和4年4月に専任教授2 名を採用予定だったが、前 例して令和2年4月採用 したため		
	外国語学部 国際日本語学科		9 7 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体の共用分図書 104,977 [6,762] (83,601 [5,710]) 学術雑誌 689 [128] (689 [128]) 電子ジャーナル 15,951 [15,865] (15,951 [15,865]) 視聴覚資料 7,871 (7,163)
		冊	種	種	点	点	点	
	外国語学部 国際日本語学科	26,869 [12,552] (24,017 [11,604])	387 [126] (387 [126])	8,483 [8,483] (8,483 [8,483])	0 (0)	1,589 (1,591)	0 (0)	
	計	26,869 [12,552] (24,017 [11,604])	387 [126] (387 [126])	8,483 [8,483] (8,483 [8,483])	0 (0)	1,589 (1,591)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数				
	11,161.53 m ²		1,147	1,274,000				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	9,272.24 m ²		トレーニング室					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学科全体 ※図書購入費には電子 ジャーナル・デー タベースの整備費（運用 コスト含む）を含む。
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	— 千円	926千円	
	共同研究費等	1,400千円	1,400千円	設備購入費	— 千円	702千円	2,540千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,365千円	1,161千円	1,161千円	1,161千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入等の事業活動収入を以て充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	拓殖大学										備考	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度		所在地
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度		
商学部	4	600	-	2,400	-	1.00	0.99					
経営学科	4	380	-	1,520	学士 (商学)	0.99	1.00		昭和24年度	東京都文京区小日向3丁目4番14号		
国際ビジネス学科	4	150	-	600	学士 (商学)	1.01	0.96		昭和24年度	同上		
会計学科	4	70	-	280	学士 (商学)	1.05	0.97		平成19年度	同上		
政経学部	4	680	-	2,720	-	1.01	0.99					
法律政治学科	4	230	-	920	学士 (法律政治学)	1.03	0.96		昭和24年度	同上		
経済学科	4	450	-	1,800	学士 (経済学)	1.01	1.01		昭和24年度	同上		
外国語学部	4	280	-	880	-	1.06	0.96					
英米語学科	4	130	-	430	学士 (英米語)	1.05	0.91	令和2年度	昭和52年度	東京都八王子市館町815番1号	定員変更 (30)	
中国語学科	4	50	-	200	学士 (中国語)	1.04	0.92		昭和52年度	同上		
スペイン語学科	4	50	-	200	学士 (スペイン語)	1.11	1.14		昭和52年度	同上		
国際日本語学科	4	50	-	50	学士 (日本語)	0.96	0.96	令和2年度	令和2年度	同上	令和2年度より開設	
工学部	4	320	-	1,280	-	1.02	1.02					
機械システム工学科	4	80	-	320	学士 (工学)	0.98	0.90		昭和62年度	同上		
電子システム工学科	4	80	-	320	学士 (工学)	0.95	0.97		昭和62年度	同上		
情報工学科	4	80	-	320	学士 (工学)	1.09	1.23		昭和62年度	同上		
デザイン学科	4	80	-	320	学士 (工学)	1.03	0.97		昭和62年度	同上		
国際学部	4	350	-	1,250	-	1.00	0.92					
国際学科	4	350	-	1,250	学士 (国際開発)	1.00	0.92	令和2年度	平成19年度	同上	定員変更 (50)	
大学全体	-	2,230		8,530	-	-	-	-	-	-		
経済学研究科												
国際経済専攻												
(博士前期課程)	2	30	-	60	修士 (経済学)	0.97	0.97		昭和26年度	東京都文京区小日向3丁目4番14号		
(博士後期課程)	3	3	-	15	博士 (経済学)	0.31	0.33		昭和45年度	同上	定員変更 (△2)	
商学研究科												
商学専攻												
(博士前期課程)	2	30	-	60	修士 (商学)	0.59	0.50		昭和26年度	同上		
(博士後期課程)	3	2	-	15	博士 (商学)	0.30	0.50		昭和45年度	同上	定員変更 (△3)	
工学研究科												
機械・電子システム工学専攻												
(博士前期課程)	2	18	-	36	修士 (工学)	0.72	0.83		平成26年度	東京都八王子市館町815番1号		

情報・デザイン工学専攻	(博士後期課程)	3	2	-	18	博士 (工学)	0.22	0.50	平成28年度	同上	定員変更(△4)
	(博士前期課程)	2	18	-	36	修士 (工学)	0.39	0.50	平成26年度	同上	
	(博士後期課程)	3	2	-	18	博士 (工学)	0.28	0.50	平成28年度	同上	定員変更(△4)
言語教育研究科											
英語教育学専攻											
	(博士前期課程)	2	8	-	16	修士 (言語教育学)	0.88	0.88	平成9年度	東京都文京区小日向3丁目4番14号	
日本語教育学専攻											
	(博士前期課程)	2	8	-	16	修士 (言語教育学)	1.50	1.50	平成9年度	同上	
言語教育学専攻											
	(博士後期課程)	3	5	-	15	博士 (言語教育学)	0.53	0.60	平成11年度	同上	
国際協力学研究科											
国際開発専攻											
	(博士前期課程)	2	20	-	40	修士 (国際開発)	1.80	1.90	平成16年度	同上	
	(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (国際開発)	1.00	0.33	平成18年度	同上	
安全保障専攻											
	(博士前期課程)	2	15	-	30	修士 (国際開発)	0.40	0.40	平成16年度	同上	
	(博士後期課程)	3	2	-	6	博士 (国際開発)	1.50	2.00	平成18年度	同上	
地方政治行政研究科											
地方政治行政専攻											
	(修士課程)	2	15	-	30	修士 (政治行政)	0.37	0.47	平成21年度	同上	
大学院全体		-	194		420	-	-	-	-	-	

大学の名称	拓殖大学北海道短期大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
農学ビジネス学科	2	170	-	320	短期大学士(農学)	1.10	1.01		平成26年度	北海道深川市深川町メム4558番1	定員変更(20)
保育学科	2	60	-	140	短期大学士(保育学)	0.58	0.68		昭和55年度	同上	定員変更(△20)
短期大学全体	-	230		460	-	-	-	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
6	3
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	3	0	0	7	0	6	3	0	0	9	0
(6)	(1)	(0)	(0)	(7)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	3	0	0	7	0	4	3	0	0	7	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65（平成16年度以 降採用者）	2	0
67（平成15年度以 前採用者）		
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{7}{7} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{2}{9} = \boxed{22.22} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況 「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況 「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計 「該当なし」

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修	科目		必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目		選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目		自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	<p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年限を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>留意事項</p> <p>・本学科の完成年度である令和5（2023）年度までに、「定年規程」に規定する定年齢を超える専任教員は2人存在するが、「定年規程」及び「教育職員の再雇用制度に関する内規」に基づき、当該教員に対して再雇用の適用を決定している。ただし、当該教員2人は令和3（2021）年度末をもって再雇用終了となることから、後任者には、前任者の内容と比較し、同等以上の水準を確保するうえで、優れた教育研究業績を有する専任教員准教授2人を令和2（2020）年度から任用した。</p>	履行中

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<外国語学部 国際日本語学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・全学的な組織として、「FD委員会」を設置している

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・FD委員会：副学長、各学部長及び各学部長が推薦する各学部所属教員1名、各研究科委員長が推薦する各研究科所属教員1名、学務部長、学務課長、八王子学務課長及び学長事務室長で構成し年5回程度開催している。

c 委員会の審議事項等

- ・FD委員会の職務：
 - ・本学の全ての教員の教育能力・資質の改善・向上を図ること。
 - ・授業内容・方法等の改善を図ること。
 - ・厳正かつ適正な成績評価を実施すること。
 - ・その他、以上の目的を達成するために必要なこと。

② 実施状況

a 実施内容

- ・FDワークショップ
- ・新任教員研修会

b 実施方法

- ・FDワークショップ：全ての教員の教育能力・資質の改善・向上を図ること、授業の内容及び方法の改善を図ること、教員の研究活動や社会貢献等の諸活動の活性化を図ることなどを目的として、専任教員を対象に学部、大学院別に「FDワークショップ」を恒常的に開催している。
- ・新任教員研修会：新任の専任教員を対象に、本学での教育・研究活動を行う上で必要とされる心構え、教育理念・方針などを理解してもらうことを目的として、年度ごとに複数回、「新任教員研修会」を開催している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・FDワークショップ：令和元（2019）年度は、学部全体において「良い講義の条件とその実践」等を、大学院全体において「大学院のあり方ー各研究科における現状と課題ー」を、テーマとして開催し、約8割の専任教員の出席を得ている。
- ・新任教員研修会：令和元（2019）年度は、教育方針、大学組織（センター）等をテーマとして開催し、全ての新任教員が参加している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・FDワークショップ：当日のアンケートでは、「大変参考になった」又は「参考になった」の回答が約80%にのぼっている。ここでテーマとなった問題点・課題については、次年度以降における授業改善に役立てられている。

- ・新任教員研修会：この研修により、新任教員は、本学の教育理念・方針、教育・研究活動を行う上で必要とされる心構えを理解し、授業運営・改善などに活かしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・教員の授業の改善に役立てること、並びに本学の教育の質の向上を図ることを目的として、学部の授業科目を対象に実施している。令和元（2019）年度は、6月17日（月）から7月12日（金）の間に実施し、全ての学部の授業担当者（非常勤の講師を含む）が参加（参加率100%）している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施報告書は、全体集計第Ⅰ部、科目別集計第Ⅱ部によりまとめ、第Ⅰ部を本学ホームページを通して公表し、第Ⅱ部を学内イントラネットを通して開示している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（4）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

外国語学部国際日本語学科は、日本語についての知見をもとにした言語を通しての相互理解と発信する力、日本文化への洞察をもとにした社会的人間関係を構築し、発展させる力、そして、問題を発見し、思考するとともにコミュニケーションを通して解決する力を身につける。日本の言語、文化、社会への深い理解のうえに、優れた発信型の語学力と異文化コミュニケーション能力を有し、また、グローバルな視野と教養、実践力を身につけた、国内外の幅広い分野で活躍できる人材を育てることを目的として設置した。

本学科における令和2（2020）年度の入学試験結果では、入学定員50人に対し256人の志願者数を得て、若干の入学辞退があったものの、48人の入学者数となり、適切な範囲の入学者数となっている。新型コロナウイルス感染症への対応のため、授業は、5月末から開始したものの、教育課程及び教育組織等は、概ね計画どおり実施する予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和3（2021）年6月 公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和3（2021）年度に評価機関（公益財団法人 大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。